



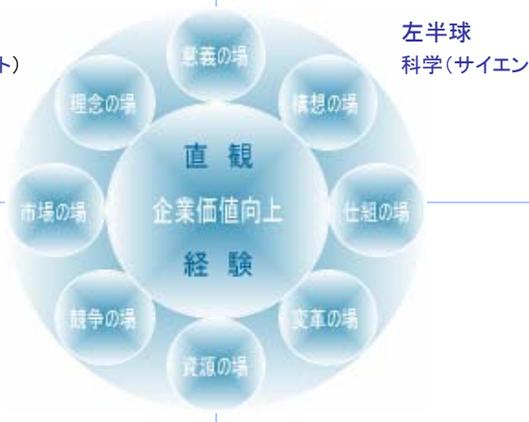
# バリューイノベーション講座

常識を超える、組織が動く、企業価値の向上

## 企業価値を高める8つの場 バリューエイト

右半球  
芸術(アート)

左半球  
科学(サイエンス)



あなたのチームは、  
大事な「結合子」を見落としていませんか！

顧客は商品に、どのような価値があるかを想像し、その内容に納得すれば購入します。衝動買いも顧客納得度の違いで説明できます。商品の要素は、製品やサービス、ブランド、価格、買いやすさ、保証などなど、多岐にわたります。これらのひとつひとつを結合子と呼びます。顧客は結合子を総合して(結合子の束=商品)、評価します。本講座は、結合子の束こそが商品であると定義し、スピーディに顧客価値を創出する高速商品化プロセスの実践力を身につけます。

きれいなカーテンが気に入られ、高額住宅が売れた事例もあります。勿論、物件に実質効用が備わっていたことはいうまでもありません。顧客の声や提案だけでなく、主客未分が価値を創出するのです。多様な結合子の発見発明、それが「見える」ことの本質です。

## バリューイノベーション講座 3つのポイント

### 1. 結合子の発見発明、関心箱モデル

複雑で混沌とした社会にあって、人びとは何に関心をいだき、どのようにしたいと考えているのでしょうか。

関心には人びとが興味をもち選択的・積極的な行動に向かう含意があります。好奇心、興味、関心には人間が生きてゆくための大切な価値が潜んでいます。顧客バリューの発見とは、人びとのもつ関心を上手に結びつけてゆくこと、換言すれば、あたらしい社会化のメカニズム(好結合)を探ることにあります。

関心を関係づける結合子の発見発明の方法論を「関心箱モデル」といいます。人は自らの思い考えを伝えられない伝わらないという局面に立つときがあります。無意識を意識の世界にうまく変換できないからです。組織にも同様の現象が常々起きています。非平衡の組織認識の課題です。

本講座では、人びとの関心事を「カタチ」にする7つのステップを学びます。

関心箱は、企業理念、トップの想い、年度方針、経営計画、組織や顧客の関心事、環境情報、R&D部門の新技术レポートなどを共有する仕組みです。

### 2. 変化をカタチに、センスメイキング

センスメイキング(意味形成)は、確信主導が行為主導よりはじまります。信じたことを行なうか行なったことを語ることで、それが何を意味しているのかを明らかにするものです。想像とアクションを結びつけ、意味形成をはかる積極的な活動プロセスです。

些細な手掛りをも帰納的に集約してゆき、そのコンテクストからの予感を仮説検証する。まさに、「戦略と実行」そのものといえるでしょう。

価値を創出する発見的自己組織化のメカニズムは、企業収益の源泉を鮮明に映し出し、確固としたものに「カタチ」づけます。

### 3. 即興力をきわめる、メタフレームワーク

世に起こる現象は一度だけといえます。ならばナレッジをいくら整理しても完全対応は難しいこととなります。組織がしなやか(コンプライアンス)であるためには、メタバリューの共有が近道といえそうです。メタフレームワークを共有していれば、組織メンバーの即興力をきわめることができるからです。

メタフレームワークの知ナビから、イノベーションを加速する方法を身につけます。

## 実践力養成集中(2日)コース シラバス概要

— 2007年5月16日(水)17日(木) —

### 【第1日目】 テーマ: 経営は実行

- ◆午前: 講義
- 経営学100年史概論
- 21世紀は、ポストモダン経営の時代
- 企業価値を高める8つの場と関心箱モデル
- ビジネスモデル アーキテクト
- 商品開発イノベーション システム
- ◆午後: ワークショップ
- イノベーション力を養成するには
- 創造開花へ、バリューイノベータになる7つの法則
- 知恵と感性をみがくトレーニング

### 【第2日目】 テーマ: 商品開発の実際

- ◆午前: 講義
- センスメイキング概論
- 顧客マッシュアップと結合子の束(Syncell:造語)
- 商品開発の核、商品コンセプトのイノベーション
- メタフレームワーク
- ポストモダン プロジェクト マネジメント論
- ◆午後: ワークショップ
- 結合子を発見発明するバリューマトリクス
- 顧客バリューに結び品質と機能の展開手法
- 結合子の発見発明のトレーニング

# 受講申込み書(FAX)

2007年 月 日

## 実践力養成集中(2日)コース

(6時間+6時間)

2007年5月16日(水)17日(木) 受講料:1名様 ¥84,000.- (税込)

会社名		電話番号	
住所 〒		FAX番号	
所属名	参加者氏名	年齢	E-mailアドレス
	フリガナ		
	フリガナ		
	フリガナ		

**お申込み : FAX 0120-915-977**

**ホームページ:** <http://www.v-networks.co.jp/sub5.html>

[備考]

- 1.FAXまたはEメールにてお申込みください
- 2.上記Webサイトからもお申込みいただけます

お問い合わせ E-mail: [seminar@v-networks.co.jp](mailto:seminar@v-networks.co.jp)  
FAX:0120-915-977 TEL:03-5288-5356

**バリューネットワークス株式会社 教育研修担当**



バリューネットワークス株式会社

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-1-3 AIGビル

URL: <http://www.v-networks.co.jp>

TEL:03-5288-5356

FAX:0120-915-977